

昨冬は県内各地で最深積雪を大幅に更新する記録的な大雪となりました。今冬も降雪・積雪の時期になりましたので、各ご家庭でも大雪に対する備えをしてください。

大雪に備える

外出を控えましょう

平野部では少ない積雪でも交通機関の遅れや交通事故の多発など、混乱が起きやすいので、不要不急の外出は控えましょう。

どうしても外出する必要があるときは、雪用の長靴や滑りにくい靴を履くなどの対策をしたうえで、時間に余裕をもって行動するようにしましょう。

自動車を運転する場合は、必ず冬用タイヤを装着し、普段の倍以上の車間距離をとるなど、いつも以上に安全運転に努めてください。また、身動きできなくなつたときのために、外部との連絡手段（携帯電話など）を確保し、除雪スコップや防寒着などを車内に積んでおくと効果的です。

安全な除雪作業のために

自宅の屋根やカーポートなどが雪の重さでつぶれそうときや、ガス機器の排気筒が雪で埋まってしまふときなど、

除雪が必要な場合があります。庭や道路などで雪かきを行う際は、目立つ色の衣服を着用し、

屋根などからの落雪や、カーポートなどの工作物の倒壊に十分注意してください。

雪下ろしを行う際は、ヘルメットや命綱、滑りにくい靴などの装備を整え、家族や近所の人など複数で行うようにしましょう。また、気温が低くても除雪作業を行うと汗をかくことがありますので、こまめな休憩・水分補給を心がけましょう。

備蓄をしておきましょう

大雪のときには外出が困難になったり、苦勞して店舗にたどり着いても物流機能の低下で商品が品薄となつていたりすることがあります。「生き抜く術の心得帖 安中市災害対応ガイドブック」などを参考に、日頃から自宅に3日から7日分の飲料水や食料などを備蓄しておきましょう。また、小さなお子様が

いる家庭では、粉ミルクやオムツを多めに買いだめしておくなど、各家庭の事情に合わせた備蓄しておくことが重要です。

降雪時は倒木などにより停電が発生する恐れもあります。乾電池式の携帯電話充電器や懐中電灯、ろうそくなど停電に対する準備もしておきましょう。オール電化住宅では力セットコンロなどを準備しておくこと、停電時でも簡単な調理ができます。

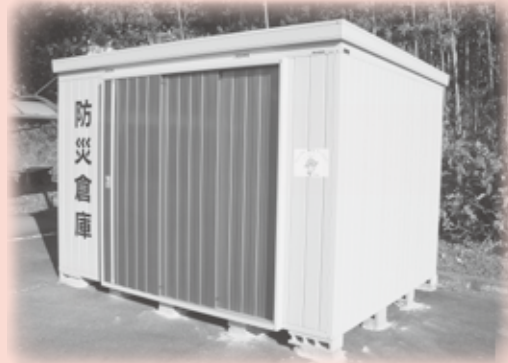


宝くじの助成により防災倉庫を設置しました

(財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報活動の一環として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、宝くじの収益によりコミュニティ活動に助成を行っております。

今年度、細野地区自主防災会ではこの助成により防災倉庫を設置いたしました。

宝くじの収益金の一部は、こうした地域の安全・安心のために使われています。



問合せ▶困安全安心課生活安全係 (☎内線1131)